

特別功労被表彰者のご紹介 (敬称略)



竹内 まりや
【大社町杵築南出身】

昭和53年のデビュー以来、日本を代表するシンガー・ソングライターとして活躍。平成25年には本市に「愛しきわが出雲」の楽曲を提供し、出雲を全国に情報発信した。この曲は市民の愛唱歌として定着しており、地域に対する市民の誇りや愛着の醸成に多大な貢献をした。



勝部 勝明
【斐川町坂田】

斐川町長として、地方自治の確立と町勢の発展に努め、出雲市・斐川町の合併に際しては出雲市・斐川町合併協議会副会長として精力的に取り組み、合併の実現に尽力した。



今岡 英樹
【東京都江戸川区】
(11代 式守勘太夫)

昭和50年5月場所の初土俵以来、永きにわたり、大相撲の行司として活躍。平成24年に11代式守勘太夫を襲名し、平成25年5月場所からは三役格に昇格した。行司のかたわら大相撲出雲場所の開催に尽力し、市民に大きな夢と感動を与えた。



江田 小鷹
【塩冶町】

出雲商工会議所副会頭、会頭、名誉会頭を永きにわたり務め、経営改善普及事業の推進をはじめ、観光振興、地域の特色を生かした地域振興事業を推進した。また、会頭在任中には、出雲地域経済団体協議会会長、島根県商工会議所連合会副会頭、中国地方商工会議所連合会理事として、出雲・島根・中国圏域の経済発展に多大な貢献をした。



安喰 愛
【常松町】

平成16年及び17年の全日本学生なぎなた選手権大会二連覇。また、平成23年からの皇后杯なぎなた選手権大会では史上三人目となる三連覇を達成するなど、我が国のなぎなた界を牽引するとともに、本市のスポーツの普及・振興にも尽力し、市民に大きな夢と感動を与えた。



小川 峰夫
【大社町北荒木】

大社商工会副会長、会長を永きにわたり務め、出雲商工会設立委員長として郡内4商工会の合併に尽力した。また、出雲観光協会副会長、出雲地区合併協議会委員など数多くの委員を務めるなど、出雲市勢の発展に多大な貢献をした。



出雲国際交流協会
【今市町】
(会長：柳楽 正雄)

30年余りの永きにわたり、米国サンタクララ市との姉妹都市交流に努めた。昭和62年から中学生を対象としたサンタクララ市への親善訪問事業を実施するなど、本市の国際交流事業の発展に多大な貢献をした。



田邊 達也
【今市町】

平成10年から出雲ホテル協議会会長として、観光を中心としたまちづくりに尽力した。また、平成20年には、神門通りの賑わいを取り戻すため「神門通り甕りの会」を設立し、その代表として地域住民、商店主などの先頭に立つなど、数々の役職を務め出雲大社の門前町の再生に多大な貢献をした。